

第1章 県土の概要

1 自然的特性

(1) 位置と面積

本県は、関東地方の北東部に位置し、首都東京からおよそ 35～160 km圏にあり、東は太平洋に面し、北は福島県、西は栃木県、南は千葉県及び埼玉県に接しています。

県土の面積は、6,095.69 km²で全国 24 位の大きさで、国土の約 1.61%を占めており、そのうち可住地面積は 3,975.98 km²で、全国 4 位の広さを有しています。

また、海岸総延長は 192.9 kmとなっています。平成 21 年 3 月 31 日現在 32 市 10 町 2 村計 44 市町村の行政界に分かれており、一般的な地域区分は、県北、県央、鹿行、県南、県西の 5 地域となっています。

位置図



方位	地名	経緯度
極 東	神栖市東端	東経 140° 51′ 06″
極 西	古河市西端	東経 139° 41′ 15″
極 南	神栖市南端	北緯 35° 44′ 21″
極 北	北茨城市北端	北緯 36° 56′ 43″

資料：国土地理院「茨城県市区町村の役所・役場及び東西南北端点の経度緯度（世界測地系）」より

(2) 地 形

本県は、関東平野の北東部にあり、県北地域の東部と県央、鹿行、県南、県西地域にかけて広大な平野を形成しています。全国及び関東地方と比較すると、関東地方は全国に比べて平坦部（低地、台地）が大きな割合を占めていますが、本県は、関東地方の平均よりもさらに平坦部の割合が高く、県土面積の64%を占めています。

山地については、阿武隈山地の南端部に当たる八溝山地を中心とする県北、県央地域の西部と筑波山を中心とする県南、県西地域の一部に分布していますが、一般になだらかな山容となっています。

また、県北、県央地域には栃木県的那須連山を源とする久慈川、那珂川が流れており、県南、県西地域の県境には利根川、さらに鹿行、県南地域には霞ヶ浦、北浦、外浪逆浦などの広大な湖沼が分布しており、いずれも太平洋に注いでいます。

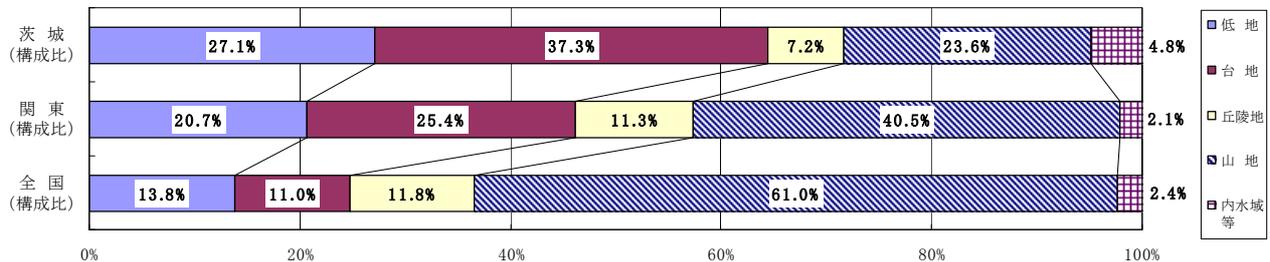
このように、本県の地形は、関東ローム層に覆われた広い平野と北部・北西部のなだらかな山地及び南部の湖沼から構成されています。

地形別面積

(単位:km²,%)

	低地	台地	丘陵地	山地	内水域等	計
全国	51,963	41,471	44,337	230,331	9,232	377,334
(構成比)	13.8%	11.0%	11.8%	61.0%	2.4%	100%
関東	6,699	8,211	3,661	13,080	679	32,330
(構成比)	20.7%	25.4%	11.3%	40.5%	2.1%	100%
茨城	1,647	2,270	436	1,444	290	6,087
(構成比)	27.1%	37.3%	7.2%	23.6%	4.8%	100%

地形別面積構成比

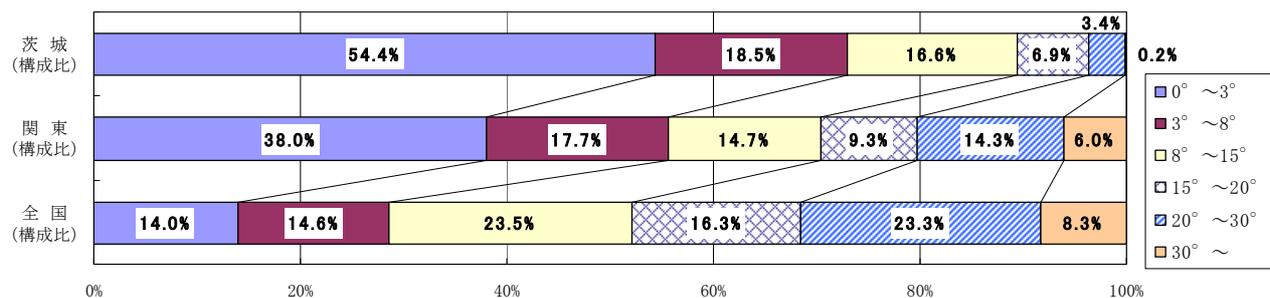


傾斜度別面積

(単位:km²,%)

	0°～3°	3°～8°	8°～15°	15°～20°	20°～30°	30°～	計
全国	48,458	50,309	81,341	56,386	80,526	28,519	345,539
(構成比)	14.0%	14.6%	23.5%	16.3%	23.3%	8.3%	100%
関東	11,238	5,247	4,358	2,740	4,229	1,779	29,591
(構成比)	38.0%	17.7%	14.7%	9.3%	14.3%	6.0%	100%
茨城	2,911	989	895	369	180	10	5,354
(構成比)	54.4%	18.5%	16.6%	6.9%	3.4%	0.2%	100%

傾斜度別面積構成比



資料：国土地理院「昭和57年度国土数値情報作成調査」による

主要山岳

主要湖沼

(単位:m)

(単位:km²)

山岳	標高	位置					
八溝山	1,022	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>久慈郡大子町の北西部</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">県境</td> </tr> <tr> <td>福島県 栃木県</td> </tr> </table>	{	久慈郡大子町の北西部	}	県境	福島県 栃木県
{	久慈郡大子町の北西部	}		県境			
	福島県 栃木県						
高笹山	922	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>久慈郡大子町の北西部</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">県境</td> </tr> <tr> <td>福島県</td> </tr> </table>	{	久慈郡大子町の北西部	}	県境	福島県
{	久慈郡大子町の北西部	}		県境			
	福島県						
筑波山	877	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>石岡市</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">境界</td> </tr> <tr> <td>つくば市 桜川市</td> </tr> </table>	{	石岡市	}	境界	つくば市 桜川市
{	石岡市	}		境界			
	つくば市 桜川市						
和尚山	804	北茨城市の北西部					
花園山	798	北茨城市の北西部					
加波山	709	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>石岡市</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">境界</td> </tr> <tr> <td>桜川市</td> </tr> </table>	{	石岡市	}	境界	桜川市
{	石岡市	}		境界			
	桜川市						

湖沼	面積
霞ヶ浦	167.63
北浦	35.16
涸沼	9.36
外浪逆浦	5.85
牛久沼	3.49

資料:国土地理院「平成20年全国都道府県市区町村別面積調」

資料:国土地理院「1/2.5万地形図」

主要河川

(単位:km)

河川	総流路延長 (幹川延長)	茨城県内 流路延長	区間(起終点)				
利根川	292.3	133.96	<table border="0"> <tr> <td>左岸 古河市中田</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">河口</td> </tr> <tr> <td>右岸 埼玉県北埼玉郡大利根町</td> </tr> </table>	左岸 古河市中田	}	河口	右岸 埼玉県北埼玉郡大利根町
左岸 古河市中田	}	河口					
右岸 埼玉県北埼玉郡大利根町							
鬼怒川	174.5	62.84	<table border="0"> <tr> <td>左岸 筑西市下江連字外川</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">利根川合流点に至る</td> </tr> <tr> <td>右岸 栃木県小山市大字福良字向川原</td> </tr> </table>	左岸 筑西市下江連字外川	}	利根川合流点に至る	右岸 栃木県小山市大字福良字向川原
左岸 筑西市下江連字外川	}	利根川合流点に至る					
右岸 栃木県小山市大字福良字向川原							
小貝川	111.8	75.60	<table border="0"> <tr> <td>左岸 筑西市小栗字関下</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">利根川合流点に至る</td> </tr> <tr> <td>右岸 筑西市小栗字宮本</td> </tr> </table>	左岸 筑西市小栗字関下	}	利根川合流点に至る	右岸 筑西市小栗字宮本
左岸 筑西市小栗字関下	}	利根川合流点に至る					
右岸 筑西市小栗字宮本							
那珂川	165.2	46.50	<table border="0"> <tr> <td>左岸 常陸大宮市野田</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">河口</td> </tr> <tr> <td>右岸 常陸大宮市上伊勢畑</td> </tr> </table>	左岸 常陸大宮市野田	}	河口	右岸 常陸大宮市上伊勢畑
左岸 常陸大宮市野田	}	河口					
右岸 常陸大宮市上伊勢畑							
久慈川	119.6	70.03	<table border="0"> <tr> <td>左岸</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">久慈郡大子町大字下野宮(福島県境)~河口</td> </tr> <tr> <td>右岸</td> </tr> </table>	左岸	}	久慈郡大子町大字下野宮(福島県境)~河口	右岸
左岸	}	久慈郡大子町大字下野宮(福島県境)~河口					
右岸							

資料:河川課「茨城県河川等調書(平成14年4月1日現在)」

(3) 気 候

本県は、年平均気温は約 13.9℃、年降水量は 1,181.0 mm程度で温和な気候を有しています。しかしながら、192.9 kmにおよぶ海岸線を有する太平洋沿岸部と内陸部、平野と山地といった地理的条件のほか、鹿島灘沖の黒潮と親潮の衝合による気温の変化などにより特徴的な気候が形成されています。

地域別には、県北山間部は多雨・冬季低温型であり、太平洋沿岸部は夏季低温・冬季高温の海洋型の特色を示し、それ以外の内陸部は雨が少なく冬季の気温差が大きいなどの特徴がみられます。

水戸地方気象台気象年表（平成 20 年）

(地点名:水戸)

区分		月												年
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
気温 ℃	平 均	3.1	3.1	7.8	11.9	16.1	19.0	24.3	24.8	21.9	16.8	10.6	6.9	13.9
	最高平均	8.6	8.8	13.3	16.5	20.5	23.4	28.5	28.8	26.0	21.6	15.6	12.8	18.7
	最低平均	-1.7	-2.1	2.6	7.6	12.4	15.5	21.3	21.8	18.8	12.4	6.0	1.7	9.7
	最 高 値	14.7	15.3	18.2	24.7	27.4	28.7	33.8	35.2	31.3	25.2	21.3	18.4	35.2
	最 低 値	-5.5	-5.1	-3.5	1.8	7.2	11.1	16.3	17.6	13.1	6.1	-0.6	-3.5	-5.5
湿度 %	平 均	63	58	65	71	74	80	80	80	80	78	71	71	73
	最 小	20	17	19	14	14	35	46	47	36	34	21	23	14
風速 m/s	平 均	1.8	2.3	2.7	3.0	2.7	2.1	2.0	2.1	1.8	1.7	1.8	1.9	2.2
	最 大	7.2	9.8	11.7	13.9	7.8	6.9	6.7	8.9	7.2	7.7	7.8	10.6	13.9
日照時間	h	180.9	200.7	181.4	164.5	158.8	135.5	135.7	122.7	137.2	152.7	141.1	189.1	1,900.3
日 照 率		59	64	49	42	36	31	31	29	37	44	46	63	43
降水量 mm	合 計	18.5	54.0	63.5	176.5	164.0	131.0	27.0	183.0	126.0	122.0	64.5	51.0	1,181.0
	日 最 大	7.0	14.5	15.5	65.5	57.0	41.5	16.0	40.0	33.0	71.0	31.5	15.0	71.0
降水日数	≥ 1.0 mm	3	6	9	10	12	10	4	16	10	10	4	7	101

資料：水戸地方気象台「茨城県気象年報 平成 20 年」

水戸地方気象台年次別気象表

(地点名:水戸)

年 次	年 温 °C			平均湿度 %	風 速 m/s		日照時間 h	降 水 量 mm		降水日数 ≥ 1.0mm
	平 均	最高値	最低値		平 均	最 大		総 量	日最大値	
平成9年	14.0	38.4	-6.0	75	2.2	12.3	2,076.1	1,073.5	86.5	98
10	14.1	33.6	-6.1	82	2.2	11.5	1,588.3	1,663.5	95.5	110
11	14.5	35.4	-6.8	73	2.4	14.1	2,047.2	1,272.0	91.5	95
12	14.2	36.8	-6.6	74	2.2	11.5	2,056.9	1,400.0	126.0	103
13	13.7	36.2	-7.4	72	2.4	12.6	2,060.5	1,243.5	157.0	92
14	14.0	36.6	-5.8	72	2.3	13.4	2,002.9	1,180.0	74.5	145
15	13.3	36.4	-5.3	74	2.3	10.6	1,755.7	1,439.0	88.5	112
16	14.4	34.6	-7.1	72	2.3	15.5	2,142.8	1,406.5	140.5	100
17	13.4	35.6	-6.5	72	2.2	10.9	2,016.9	1,147.0	83.0	102
18	13.9	35.1	-7.7	74	2.2	13.1	1,638.6	1,671.5	141.0	108
19	14.4	37.0	-4.4	72	2.2	11.6	2,020.2	1,367.0	112.5	100
20	13.9	35.2	-5.5	73	2.2	13.9	1,900.3	1,181.0	71.0	101

資料：水戸地方気象台「茨城県気象年報 平成 20 年」

2 社会的特性

(1) 人 口

本県の人口は、平成17年国勢調査（平成17年10月1日現在）結果によれば、2,975,167人（男1,479,941人、女1,495,226人）となっており、前回調査（平成12年）からは、10,509人減少し、増加率は-0.4%となっています。

昭和22年から40年まで横ばい状態であった本県の人口は、40年代に増加に転じ、50年代には10%近い増加率を示しましたが、60年以降は増加率が鈍化する傾向となり、今回は昭和35年以来45年ぶりの減少となりました。

地域的には、前回調査との比較で、県北地域と県央地域、県西地域の3地域で人口が減少しました。一方、鹿行地域、県南地域では人口が増加したものの、増加率はいずれも前回より低下しています。なお、県南地域は、人口、増加数が最大で、人口では3割を占めています。

地 域 別 人 口 の 推 移

年次	茨 城 県				県 北 地 域			
	人 口 (人)	増 加 数 (人)	増加率 (%)	構成比 (%)	人 口 (人)	増 加 数 (人)	増加率 (%)	構成比 (%)
昭和60年	2,725,005	166,998	6.5	100.0	655,070	20,197	3.2	24.1
平成2年	2,845,382	120,377	4.4	100.0	663,014	7,944	1.2	23.2
7	2,955,530	110,148	3.9	100.0	670,327	7,313	1.1	22.7
12	2,985,676	30,146	1.0	100.0	668,674	△1,653	△0.2	22.4
17	2,975,167	△10,509	△0.4	100.0	655,302	△13,372	△2.0	22.0

年次	県 央 地 域				鹿 行 地 域			
	人 口 (人)	増 加 数 (人)	増加率 (%)	構成比 (%)	人 口 (人)	増 加 数 (人)	増加率 (%)	構成比 (%)
昭和60年	452,869	21,080	4.9	16.6	251,008	12,823	5.4	9.2
平成2年	463,555	10,686	2.4	16.3	260,664	9,656	3.8	9.2
7	472,385	8,830	1.9	16.0	269,218	8,554	3.3	9.1
12	475,586	3,201	0.7	15.9	274,237	5,019	1.9	9.2
17	474,571	△1,015	△0.2	16.0	278,915	4,678	1.7	9.4

年次	県 南 地 域				県 西 地 域			
	人 口 (人)	増 加 数 (人)	増加率 (%)	構成比 (%)	人 口 (人)	増 加 数 (人)	増加率 (%)	構成比 (%)
昭和60年	795,942	84,413	11.9	29.2	570,116	28,485	5.3	20.9
平成2年	869,449	73,507	9.2	30.6	588,700	18,584	3.3	20.7
7	939,973	70,524	8.1	31.8	603,627	14,927	2.5	20.4
12	968,296	28,323	3.0	32.4	598,883	△4,744	△0.8	20.1
17	977,236	8,940	0.9	32.8	589,143	△9,740	△1.6	19.8

注 平成20年3月31日現在の行政区分に置き換えてある。

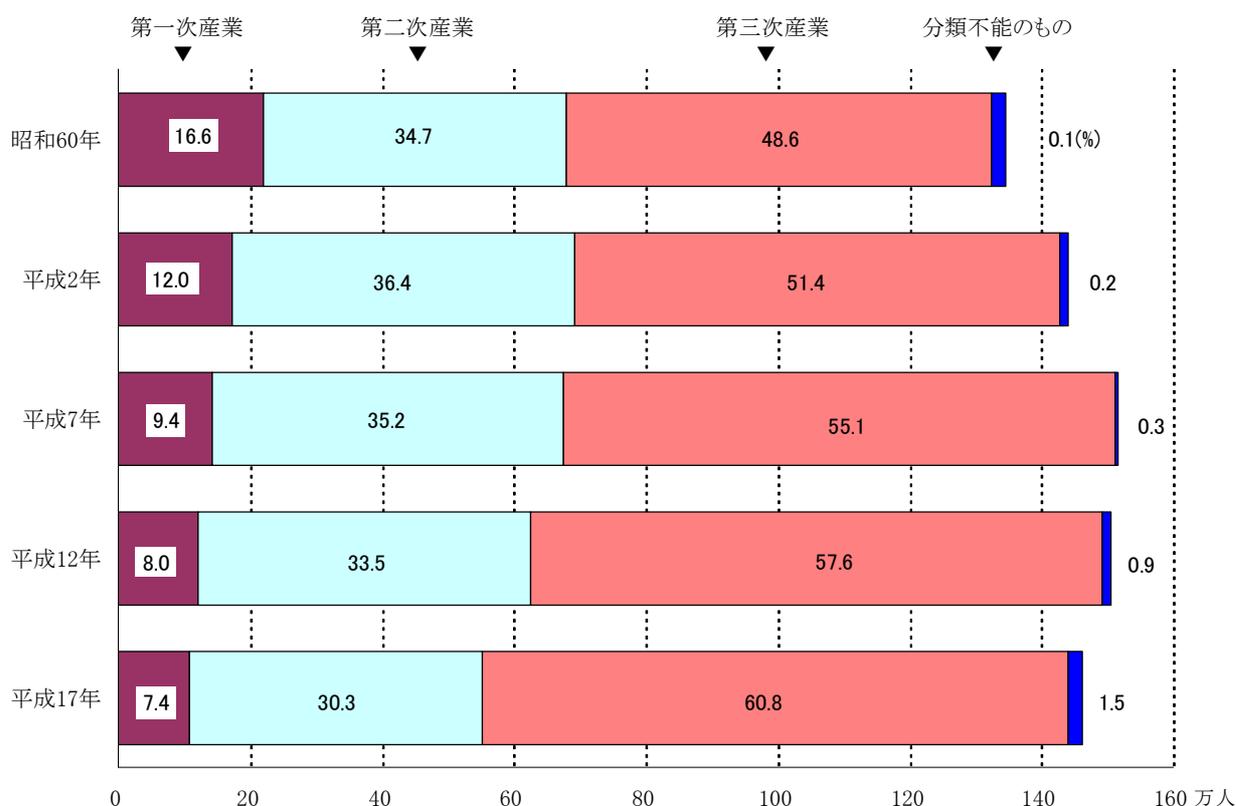
資料：統計課「市町村別人口の推移」による

(2) 就業人口

平成17年の15歳以上の就業者1,461,560人を産業(3部門)別にみると、第1次産業は108,019人、第2次産業は443,203人、第3次産業は888,758人で、構成比はそれぞれ7.4%、30.3%、60.8%となっています。

また、産業(3部門)別の就業者数の推移をみると、第1次産業就業者の減少と、第3次産業就業者の増加が顕著となっています。第2次産業の就業者構成比は、昭和40年以降全国的に減少に転じているなか、本県では平成5年まで増加を続けていましたが、平成7年ごろから減少に転じ、平成12年ごろからは就業者数についても減となりました。

産業(3部門)別15歳以上就業者数の推移(昭和60年~平成17年) - 茨城県 -



注 第1次産業：「農業」「林業」「漁業」

第2次産業：「鉱業」「建設業」「製造業」

第3次産業：「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「運輸業(運輸・通信業)※」

「卸売・小売業(卸売・小売業, 飲食店)※」「金融・保険業」「不動産業」

「飲食店, 宿泊業」「医療, 福祉」「教育, 学習支援業」「複合サービス事業」

「サービス業(他に分類されないもの)(サービス業)※」

「公務(他に分類されないもの)」

※ 平成17年調査で産業大分類項目が一部変更になり、前回調査までの項目「運輸・通信」, 「卸売・小売業, 飲食店」, 「サービス業」は()書きとしてある。

資料：統計課「平成17年国勢調査第二次基本集計結果」

(3) 経済・産業

(経 済)

平成 19 年度の日本経済は、年度前半は景気拡大が続いたが、10 月を山に景気後退に入りました。これまで景気拡大を支えてきた企業部門は、改正建築基準法の影響により住宅投資が大きく落ち込んだこと、原油・原材料価格の高騰で販売価格への転嫁が困難な企業にとって経常利益の圧迫となったこと、サブプライム住宅ローン問題に端を発するアメリカ経済が減速したこと等により、勢いが徐々に弱まり、設備投資及び輸出の伸びが鈍化しました。家計部門は、景気回復期を通じて定期給与が低調に推移する一方、ボーナスも振るわないなど賃金が伸び悩む中で、年度後半、消費者マインドの急激な悪化を受けて、個人消費は横這いで推移しました。

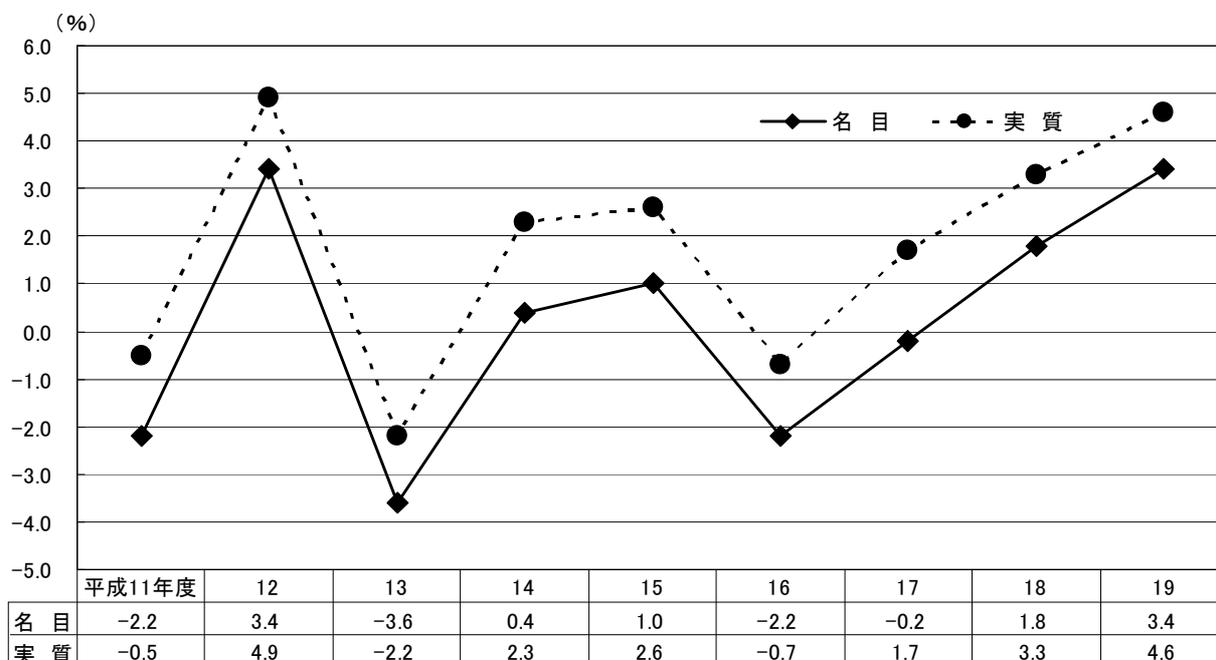
一方、平成 19 年度の茨城県経済は、好調な外需を背景に、生産活動、設備投資、雇用などが 6 月ごろまで堅調に推移していましたが、7 月以降は弱含み、景気後退に入りました。

平成 19 年度の県内総生産（＝県内総支出）は、名目で 11 兆 5,779 億円、実質で 12 兆 9,042 億円となり、対前年度比（＝経済成長率）は、名目で 3.4% 増、実質で 4.6% 増とプラス成長となりました。

また、県民所得は、8 兆 9,260 億円（対前年度比+3.8%）と 2 年連続増加しました。一人当たり県民所得は 3,007 千円（対前年度比+3.9%）となり 2 年連続して増加し、平成 12 年度以来 7 年ぶりに 3,000 千円台となりました。

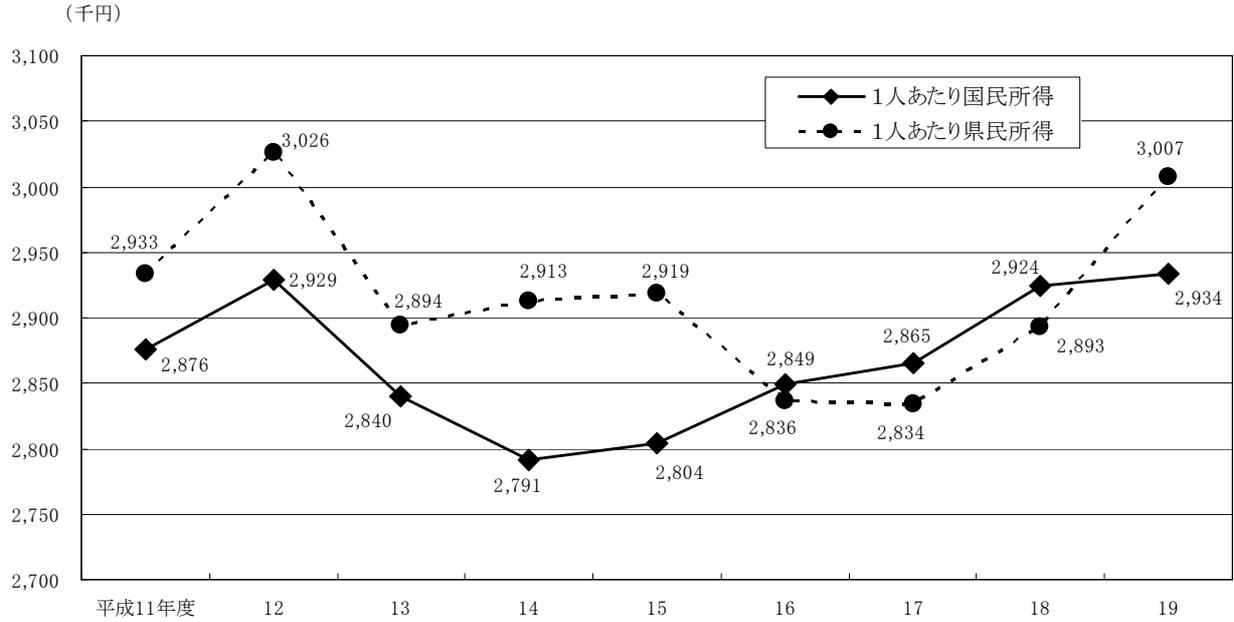
なお、一人当たり国民所得は 2,934 千円（対前年度比+0.3%）となっており、平成 15 年度以来 4 年ぶりに県の水準が国の水準を上まわりました。

茨 城 県 の 経 済 成 長 率 の 推 移



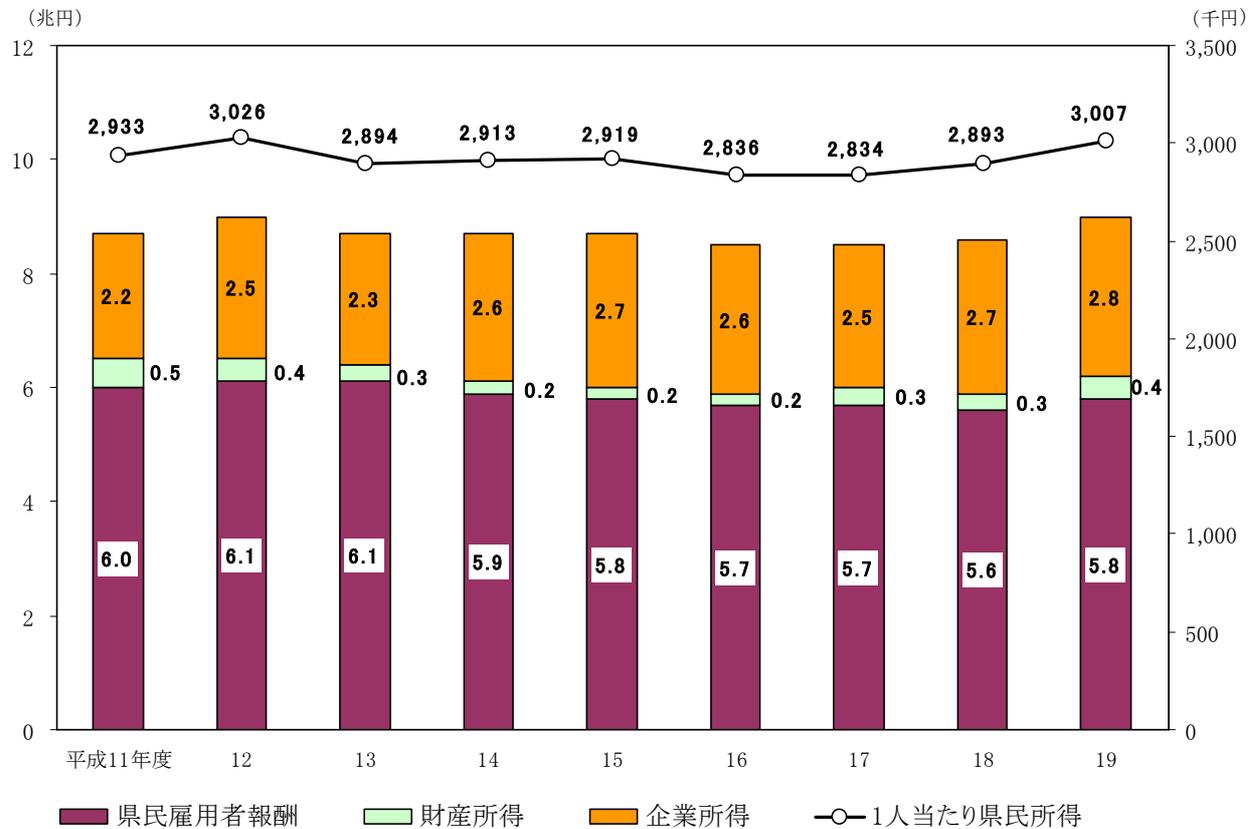
資料：統計課「茨城県県民経済計算－平成 19 年度－」

1人あたり県（国）民所得の推移



資料：統計課「茨城県県民経済計算－平成19年度－」

県民所得の推移



資料：統計課「茨城県県民経済計算－平成19年度－」

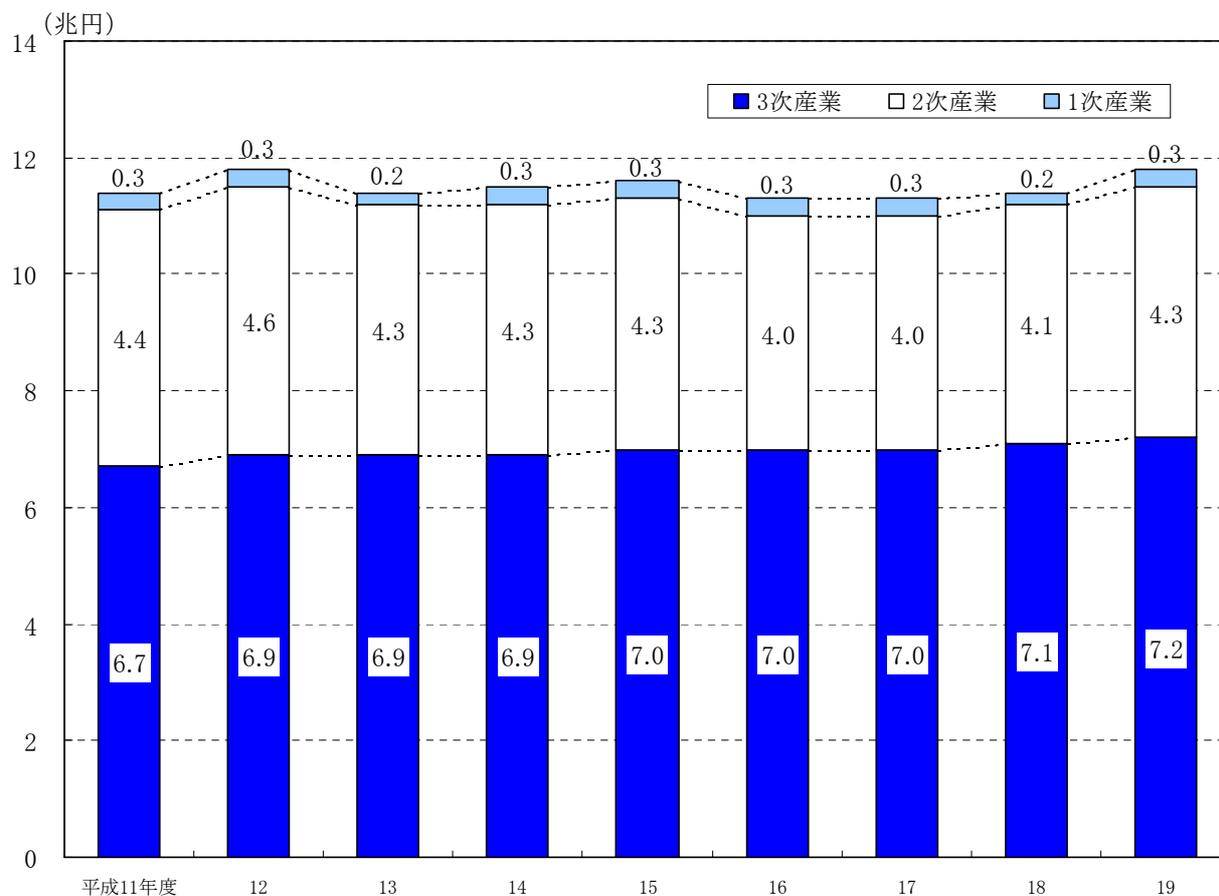
産 業 別 総 生 産 (概要)

(単位:億円, %)

区 分	実 数		構 成 比		対 前 年 度 比	
	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度
第1次産業	2,459	2,545	2.2	2.2	△5.7	3.5
第2次産業	41,265	43,461	36.9	37.5	3.5	5.3
うち製造業	35,214	37,510	31.4	32.4	5.3	6.5
建設業	5,928	5,823	5.3	5.0	△5.9	△1.8
第3次産業	70,821	72,291	63.2	62.4	0.8	2.1
うち卸売・小売業	8,996	9,286	8.0	8.0	△1.8	3.2
サービス業	20,477	21,121	18.3	18.2	2.6	3.1
その他	1,179	1,280	1.1	1.1	14.6	8.6
(控除) 帰属利子等	3,745	3,798	3.3	3.3	△1.3	1.4
県内総生産	111,980	115,779	100.0	100.0	1.8	3.4

資料：統計課「茨城県県民経済計算－平成19年度－」

産 業 別 総 生 産 の 推 移



資料：統計課「茨城県県民経済計算－平成19年度－」

(農 業)

平成 17 年 2 月現在の本県の総農家数は 114,748 戸で、平成 12 年に比べ 13,272 戸 (10.4%) 減少し、農家率 (総世帯数に占める農家世帯の割合) も 1.9 ポイント低下し、11.1%となっています。農家人口は平成 12 年と比べ、96,084 人 (16.3%) 減少し、491,972 人となり、農家人口率も 3.2 ポイント低下し、16.5%となっています。

農業産出額は、平成 17 年は 4,162 億円で前年より 41 億円 (1.0%) の減となっています。

総農家数及び農家人口の推移

(単位:戸,人,%)

区 分		総世帯数 ①	総農家数 ②	農 家 率 ②/①	総 人 口 ③	農家人口 ④	農家人口率 ④/③	農家一戸 当 たり 世帯員数
実 数	平 成 2 年	833,634	152,864	18.3	2,845,382	730,584	25.7	4.8
	平 成 7 年	922,745	140,001	15.2	2,955,530	653,378	22.1	4.7
	平 成 12 年	985,829	128,020	13.0	2,985,676	588,056	19.7	4.6
	平 成 17 年	1,032,476	114,748	11.1	2,975,167	491,972	16.5	4.3
増 減 数	平 2 年～平 7 年	89,111	△12,863	—	110,148	△77,206	—	—
	平 7 年～平 12 年	63,084	△11,981	—	30,146	△65,322	—	—
	平 12 年～平 17 年	46,647	△13,272	—	△10,509	△96,084	—	—
増 減 率	(平 7 年～平 2)/平 2 年	10.7	△8.4	—	3.9	△10.6	—	—
	(平 12 年～平 7)/平 7 年	6.8	△8.6	—	1.0	△10.0	—	—
	(平 17 年～平 12)/平 12 年	4.7	△10.4	—	△0.4	△16.3	—	—

資料：統計課「2005 年農林業センサス結果報告書」による

統計課「平成 17 年国勢調査第一次基本集計結果概要 (確定数)」による

地域別総農家数及び農家人口 (平成 17 年)

(単位:戸,人,%)

区 分	総世帯数 ①	総農家数 ②	農 家 率 ②/①	総 人 口 ③	農家人口 ④	農家人口率 ④/③	農家一戸 当 たり 世帯員数
県 計	1,032,476	114,748	11.1	2,975,167	491,972	16.5	4.3
県 北 地 域	235,890	23,887	10.1	655,302	85,492	13.0	3.6
県 央 地 域	170,042	19,642	11.6	465,689	81,637	17.5	4.2
鹿 行 地 域	94,091	12,592	13.4	278,915	58,742	21.1	4.7
県 南 地 域	350,866	30,450	8.7	986,118	144,427	14.6	4.7
県 西 地 域	181,587	28,177	15.5	589,143	121,674	20.7	4.3

資料：統計課「2005 年農林業センサス結果報告書」による

統計課「平成 17 年国勢調査第一次基本集計結果概要 (確定数)」による

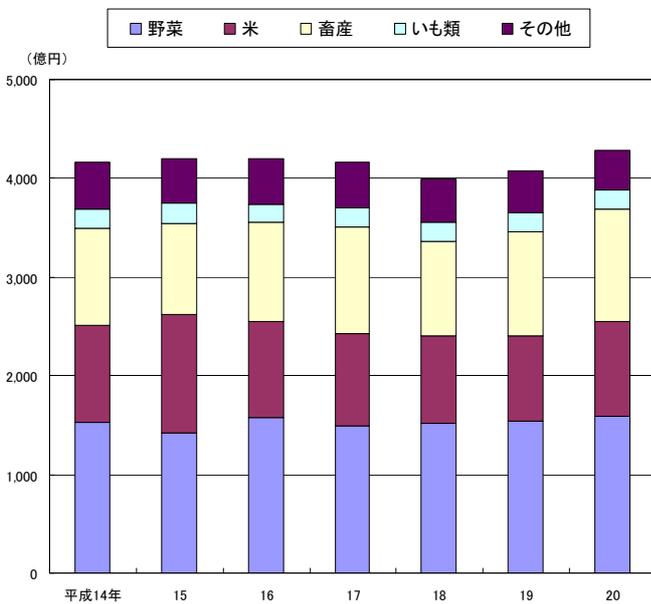
本県農家の概要

区分	単位	茨城							全国							茨城のシェア		
		2	7	12	16	17	18	19	2	7	12	16	17	18	19			
農業生産	農業粗生産額	億円	5,192	4,701	4,147	4,203	4,162	3,988	4,082	112,779	105,846	91,224	89,130	88,067	86,321	84,449	4.8%	
	構成比	米	%	24.5	29.0	25.8	23.1	22.5	22.4	21.1	27.4	29.7	25.5	22.6	23.0	21.9	21.4	4.8%
		園芸	%	44.8	44.0	45.1	48.2	46.9	49.3	49.1	35.8	38.0	39.4	39.5	38.2	39.7	40.8	5.8%
		畜産	%	24.6	21.8	24.5	23.9	26.0	24.0	25.9	28.2	24.8	26.9	29.4	30.7	30.7	31.1	4.0%
農家経済	農家所得	千円	7,118	7,435	7,107	2,950	2,802	2,745	2,825	6,601	6,895	6,059	3,503	3,426	3,300	3,131	—	
	農業所得	千円	1,566	1,608	1,374	1,676	1,518	1,488	1,570	1,163	1,442	1,084	1,262	1,235	1,228	1,195	—	
	農外所得	千円	5,552	5,827	5,733	1,274	1,284	1,257	1,255	5,438	5,453	4,975	2,241	2,191	2,072	1,936	—	
	農業所得割合	%	22.0	21.6	19.3	56.8	54.2	54.2	55.6	17.6	20.9	17.9	36.0	36.0	37.2	38.2	—	

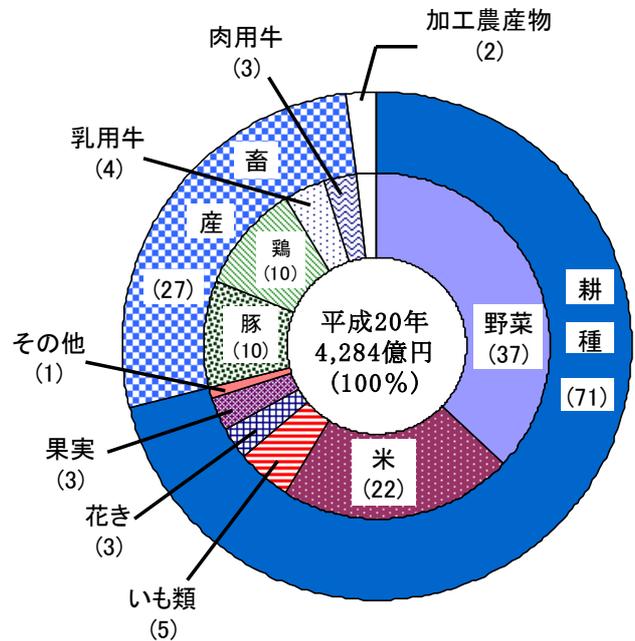
注 H12年以前の農家所得は世帯全員の所得であったが、H16年以降の農家所得は、農業経営関与者所得に限定した数値である。

資料：茨城農林水産統計年報

農業産出額の推移



農業産出額の構成割合

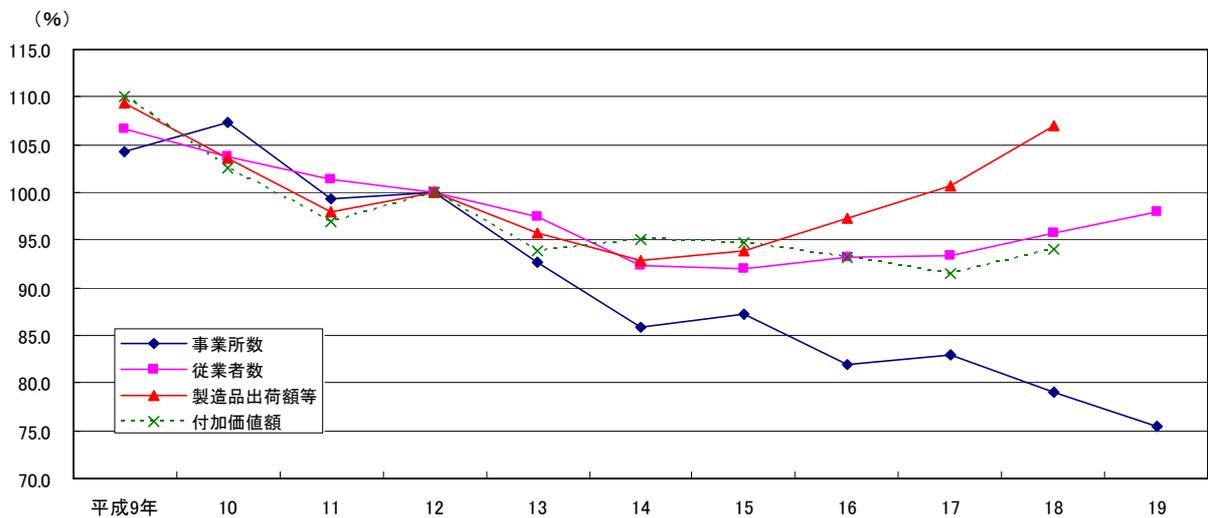


資料：農林水産省「平成20年 農業産出額（農業地域，都道府県別）」

(工 業)

平成 20 年の本県の工業（従業者 4 人以上の事業所）は、製造品出荷額等で 12 兆 492 億円となりました。事業所数は、6,752 事業所で前年に比べ 127 事業所（1.9%）増になりました。また、従業者数については 28 万 3,302 人で、前年と比較して 6,748 人（2.3%）の減となっています。

年次別本県工業の推移（平成 12 年を 100 としたときの指数）

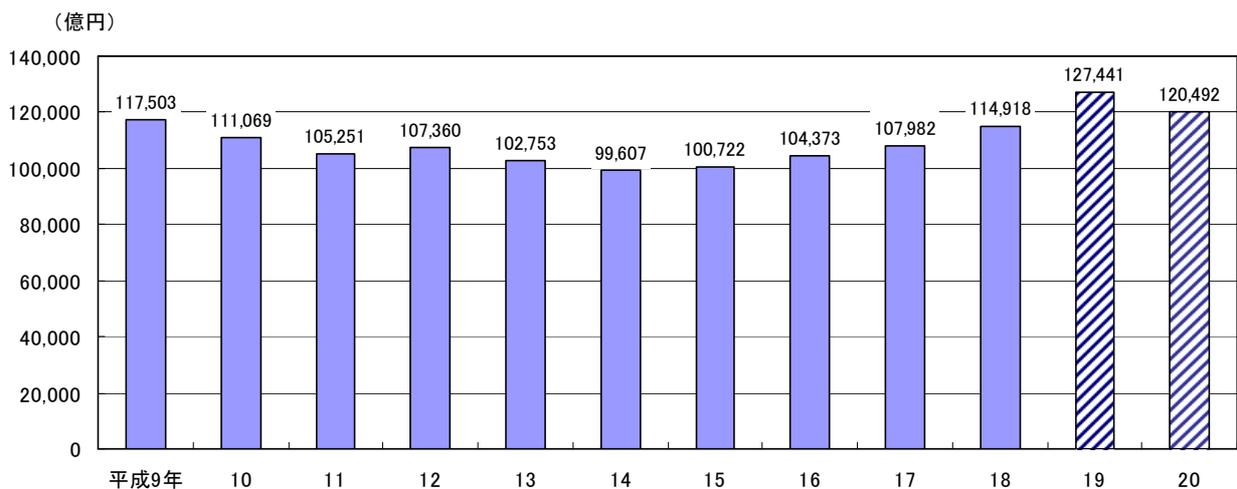


注 1 事業所数及び従業者数の指数については、平成 19 年調査において事業所の捕そくを行ったため、時系列を考慮し、当該捕そく事業所を除いたもので計算している。

注 2 製造品出荷額等及び付加価値額の指数については、平成 19 年調査において調査項目を変更したことにより、平成 18 年以前の数値とは接続しない。

資料：統計課「平成 20 年工業統計調査結果（速報）」

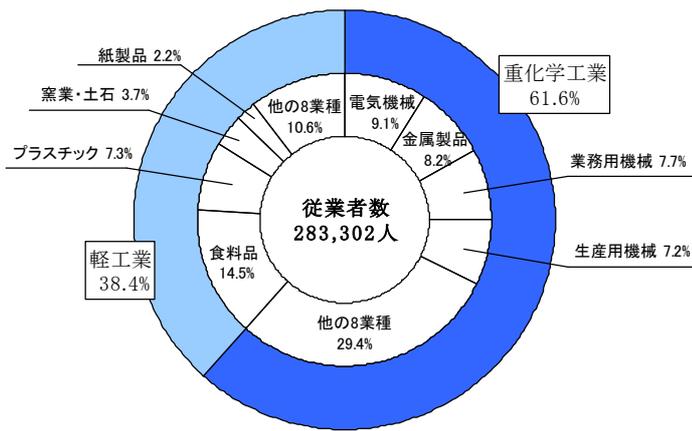
製造品出荷額等の推移



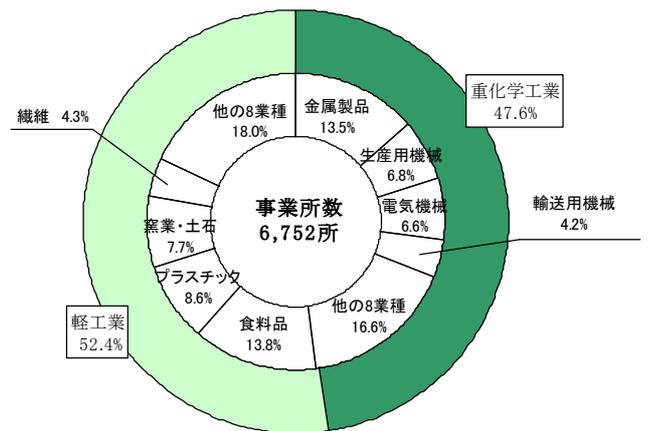
注 製造品出荷額等は、平成 19 年調査において調査項目を変更したことにより、平成 18 年以前の数値とは接続しない。

資料：統計課「平成 20 年工業統計調査結果（速報）」

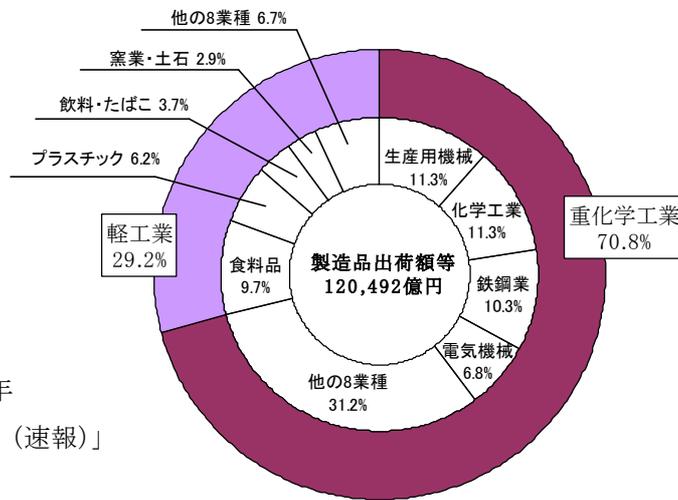
産業中分類別従業者数構成比



産業中分類別事業所数構成比

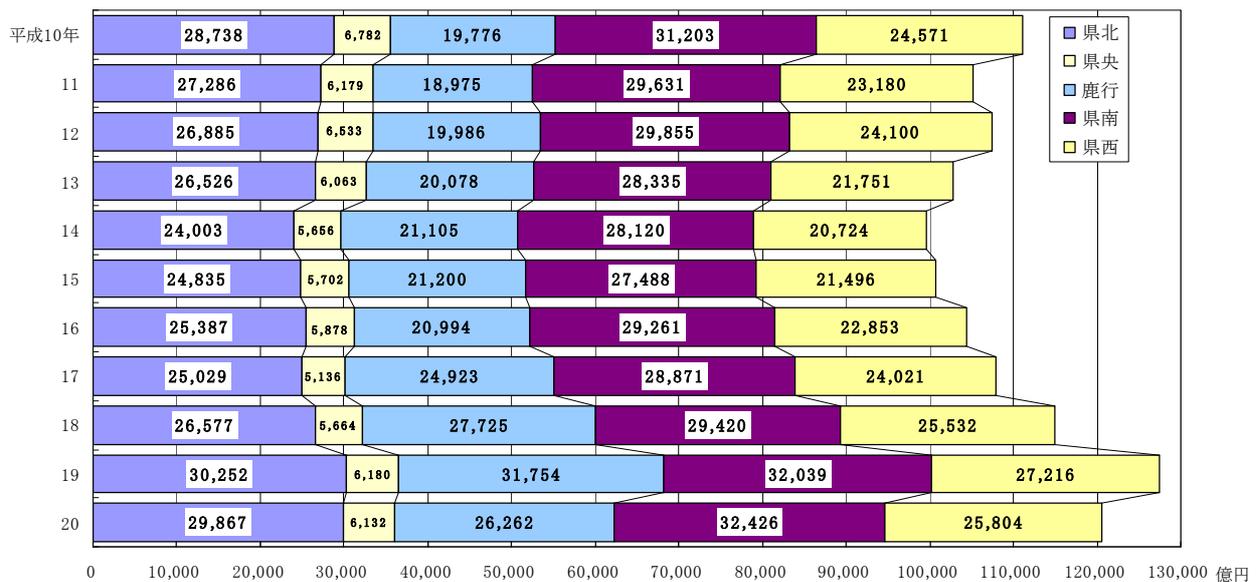


産業中分類別製造品出荷額等構成比



資料：統計課「平成20年
工業統計調査結果（速報）」

製造品出荷額等の地域別構成の推移



資料：統計課「平成20年工業統計調査結果（速報）」

年次別事業所数，従業員数，製造品出荷額等，付加価値額，有形固定資産投資総額の推移
(従業員4人以上)

年次	事業所数			従業員数			製造品出荷額等			付加価値額 (4～29人は粗付加価値額)			有形固定資産投資総額 (30人以上の事業所)		
	(所)	対前 年比 (%)	指数 (%)	(人)	対前 年比 (%)	指数 (%)	(億円)	対前 年比 (%)	指数 (%)	(億円)	対前 年比 (%)	指数 (%)	(億円)	対前 年比 (%)	指数 (%)
昭和62年	9,173	96.1	110.5	300,935	99.1	105.0	81,525	100.2	75.9	28,326	109.1	74.5	3,644	94.4	74.2
昭和63年	9,787	106.7	117.9	308,488	102.5	107.7	90,341	110.8	84.1	32,614	115.1	85.7	4,733	129.9	96.4
平成元年	9,549	97.6	115.0	311,701	101.0	108.8	99,597	110.2	92.8	35,057	107.5	92.2	5,434	114.8	110.6
平成2年	9,883	103.5	119.0	319,421	102.5	111.5	108,151	108.6	100.7	39,189	111.8	103.0	5,950	109.5	121.1
平成3年	9,795	99.1	118.0	328,509	102.8	114.7	115,506	106.8	107.6	41,480	105.8	109.1	8,117	136.4	165.2
平成4年	9,532	97.3	114.8	322,143	98.1	112.4	112,544	97.4	104.8	39,520	95.3	103.9	8,422	103.8	171.5
平成5年	9,664	101.4	116.4	317,444	98.5	110.8	108,250	96.2	100.8	37,018	93.7	97.3	5,582	66.3	113.6
平成6年	9,047	93.6	109.0	307,610	96.9	107.4	106,902	98.8	99.6	38,659	104.4	101.6	5,810	104.1	118.3
平成7年	9,152	101.2	110.2	302,418	98.3	105.5	109,828	102.7	102.3	40,297	104.2	105.9	6,014	103.5	122.4
平成8年	8,869	96.9	106.8	303,076	100.2	105.8	112,038	102.0	104.4	40,018	99.3	105.2	4,959	82.5	101.0
平成9年	8,658	97.6	104.3	305,722	100.9	106.7	117,503	104.9	109.4	41,834	104.5	110.0	5,839	117.7	118.9
平成10年	8,904	102.8	107.3	297,407	97.3	103.8	111,069	94.5	103.5	39,014	93.3	102.6	6,356	108.9	129.4
平成11年	8,253	92.7	99.4	290,140	97.6	101.3	105,251	94.8	98.0	36,875	94.5	97.0	5,838	91.9	118.9
平成12年	8,302	100.6	100.0	286,532	98.8	100.0	107,360	102.0	100.0	38,034	103.1	100.0	4,912	84.1	100.0
平成13年	7,689	92.6	92.6	279,231	97.5	97.5	102,753	95.7	95.7	35,701	93.9	93.9	5,305	108.0	108.0
平成14年	7,125	92.7	85.8	264,534	94.7	92.3	99,607	96.9	92.8	36,187	101.4	95.1	4,344	81.9	88.4
平成15年	7,244	101.7	87.3	263,614	99.7	92.0	100,722	101.1	93.8	36,072	99.7	94.8	3,842	88.4	78.2
平成16年	6,803	93.9	81.9	267,025	101.3	93.2	104,373	103.6	97.2	35,432	98.2	93.2	4,219	109.8	85.9
平成17年	6,888	101.2	83.0	267,608	100.2	93.4	107,982	103.5	100.6	34,811	98.2	91.5	5,749	136.3	117.0
平成18年	6,566	95.3	79.1	274,077	102.4	95.7	114,918	106.4	107.0	35,739	102.7	94.0	4,271	74.3	86.9
平成19年	6,625	95.3	75.4	290,050	102.5	98.0	127,441	—	—	35,945	—	—	5,973	139.9	121.6
平成20年	6,752	101.9	—	283,302	97.7	—	120,492	94.5	—	35,318	98.3	—	6,143	102.8	125.1

注1 指数は平成12年＝100

注2 事業所数及び従業員数の前年比及び指数については、平成19年調査において事業所の捕そくを行ったため、時系列を考慮し、当該捕そく事業所を除いたもので計算している。

注3 製造品出荷額等及び付加価値額は、平成19年調査において調査項目を変更したことにより、平成18年以前の数値とは接続しない。

資料：統計課 「平成20年工業統計調査結果（速報）」

(商業)

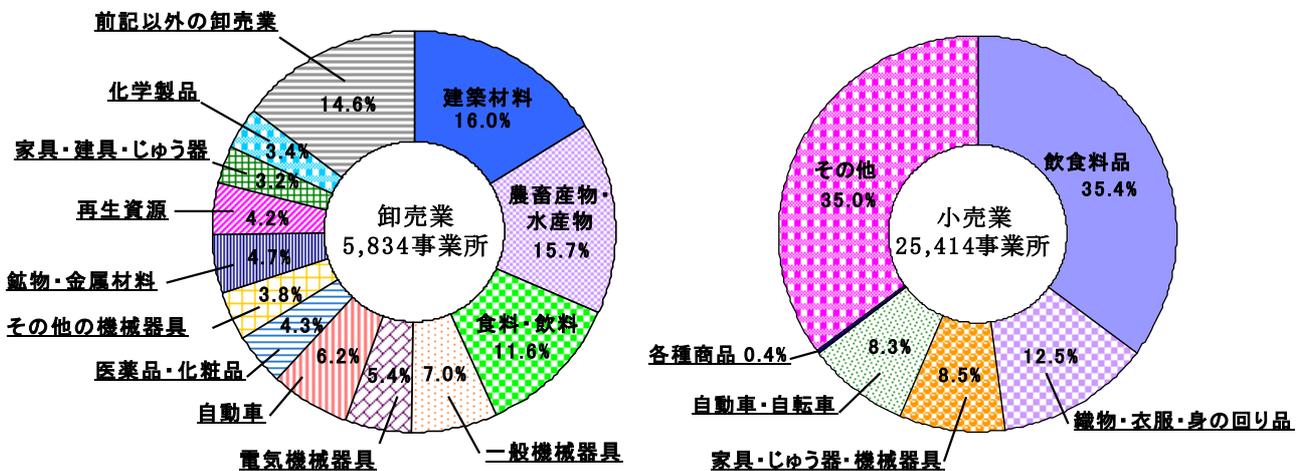
平成19年6月現在の本県の商業は、事業所数が31,248店(卸売業:5,834店、小売業25,414店)で、従業者数は214,725人(同:48,525人、同:166,200人)で、年間販売額は6兆8,698億円(同:3兆9,111億円、同:2兆9,588億円)となっており、平成16年に比べ事業所数が9.8%減少、従業者数が7.4%減少、年間販売額は3.3%増加となっています。

商業統計調査の主要項目

区分	種別	平成16年		平成19年		増減	
		実数	構成比(%)	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)
事業所数	合計	34,642	100.0	31,248	100.0	△3,394	△9.8
	卸売業	6,716	19.4	5,834	18.7	△882	△13.1
	小売業	27,926	80.6	25,414	81.3	△2,512	△9.0
従業者数	合計	231,904	100.0	214,725	100.0	△17,179	△7.4
	卸売業	53,380	23.0	48,525	22.6	△4,855	△9.1
	小売業	178,524	77.0	166,200	77.4	△12,324	△6.9
年間販売額 (百万円)	合計	6,651,294	100.0	6,869,837	100.0	218,543	3.3
	卸売業	3,749,078	56.4	3,911,079	56.9	162,001	4.3
	小売業	2,902,215	43.6	2,958,758	43.1	56,543	1.9

資料：経済産業省「平成19年商業統計確報」

卸売業、小売業の事業所数の業種別構成比



資料：経済産業省「平成19年商業統計確報」

年次別, 事業所数, 従業者数及び年間販売額の推移

年次	事業所数			従業者数			年間販売額		
	実数 (店)	対前回 増減率 (%)	指数 (%)	実数 (人)	対前回 増減率 (%)	指数 (%)	実数 (百万円)	対前回 増減率 (%)	指数 (%)
昭和57年	43,931	7.8	100.0	180,953	13.5	100.0	4,802,799	37.6	100.0
60	42,166	△4.0	96.0	183,342	1.3	101.3	5,429,946	13.1	113.1
63	42,210	0.1	96.1	203,030	10.7	112.2	6,406,492	18.0	133.4
平成3年	42,733	1.2	97.3	210,800	3.8	116.5	8,236,929	28.6	171.5
6	40,057	△6.3	91.2	221,501	5.1	122.4	7,656,383	△7.0	159.4
9	38,974	△2.7	88.7	226,264	2.2	125.0	7,994,545	4.4	166.5
11	38,782	△0.5	88.3	247,074	9.2	136.5	7,866,886	△1.6	163.8
14	35,633	△8.1	81.1	235,483	△4.7	130.1	6,574,412	△16.4	136.9
16	34,642	△2.8	78.9	231,904	△1.5	128.2	6,651,294	1.2	138.5
19	31,248	△9.8	71.1	214,725	△7.4	118.7	6,869,837	3.3	143.0

注1 指数は昭和57年=100

注2 平成3年以降は新日本標準産業分類になります。

資料：経済産業省「平成19年商業統計確報」